

9/17

文化部のインターハイ のすっこが見事入賞

鴻巣市在住で進修館高校写真部の吉住仁那さんが、市長を
表敬訪問しました。

吉住さんの作品(下の写真)は、県の高校写真展で優秀賞を
受賞し、約2,000点の作品の中から上位10点に選ばれ、文
化部のインターハイである「全国高等学校総合文化祭」で見事
奨励賞(ベスト30)を受賞しました。



◀タイトル『遅刻回避!?!』

昨年度の体育祭での「障害物リレー」でアンカーのゴールの瞬間を撮影。「障害物リレー」のアンカーは、途中で制服を着て、バッグを持ち、登校スタイルでゴールする、というルール。バッグのファスナーが空いていて、急いで準備した感じがしたのと、ゴールしてほっとしたような表情なので、「遅刻回避」というタイトルとなった。

9/14

地域の小学生が 「浦安の舞」を奉納



吹上鎌塚八幡神社で、無病息災・生涯の幸せを願う
「浦安の舞」が奉納されました。浦安の舞を奉納する巫女
「舞姫」は、代々地域の小学4年生の女子児童が受け継い
でいて、夏休み中から一生懸命練習したとのこと。

地域の皆さんは、昭和46年から続くこの舞を末永
く後世に伝えていきたいと話していました。

10/1

このす観光大使を 任命



鴻巣市では、市のイメージアップや観光振興を図る
ため、本市にゆかりのある皆さんを平成24年から「こ
このす観光大使」として任命しています。

10月1日、新たに3人が加わり「このす観光大使」
は総勢25人となりました。各界で活躍中の皆さんが、
本市の魅力をPRしていきます。

8/29-9/2

パリパラリンピックで 長島理選手が活躍



鴻巣市出身の長島理選手がパリ2024パラリンピックのバドミントンに出場し、男子ダブルスで見事4位に入賞しました。長島選手は、先に開催された東京2020パラリンピックに続き、2大会連続の出場となります。鴻巣市では、長島選手を応援するため、来庁者や職員による応援メッセージの寄せ書きを送りました。

9/14

鴻巣市の玄関口で 第1回ノス祭り



市制施行70周年を記念して、鴻巣駅で第1回ノス祭りが開催されました。

当日は、鉄道安全体験や発車ベル操作・駅構内放送体験、ステーションコンサートなど多くのイベントが催され、特に駅員体験型メニューは、全ての時間帯の整理券が完売するほど、多くの人でにぎわいました。

9/20

官民連携で 地方創生を推進



鴻巣市は、明治安田生命保険相互会社と「地方創生に係る包括連携に関する協定」を締結し、本協定を通して、こども・子育て支援としてのフードドライブ事業をはじめ、地方創生に資する様々な取組を行っています。また、同社従業員からの募金に会社拠出分を加えた920,100円を「私の地元応援募金」として「ひなちゃん子育て応援基金」へご寄附いただきました。

9/2-6

ジャンボスイカ コンテストで第2位！



県内で行われた、スイカの重さを競う「ジャンボスイカコンテスト」で、鴻巣市在住の樋口正一さんが育てたスイカ(48kg)が、見事第2位になりました。

ジャンボスイカは、そのユニークな形から「ラグビーボール」とも言われ、今年は猛暑やゲリラ豪雨の影響で育てるのが難しかったとのこと。